

# バランスシート

バランスシートは、道路、公園、学校などの「資産」と、その整備のために借りた地方債などの「負債」、そして、資産から負債を引いた「正味資産」の状況を総務省方式で表したものです。

表の左側（借方）は「資産」で、右側（貸方）は「負債」と、社会資本整備に負担された国や県からの補助金及び町税などの一般財源などで、企業会計という「自己資本」に当たる「正味資産」を表示しています。

「資産」は243億4,000万円（前年対比2.0%減）、「負債」は101億6,900万円（前年対比2.3%減）、「正味資産」

は141億7,100万円（前年対比1.8%減）となっています。

有形固定資産のうち行政目的別の割合は、道路、公園などの土木費が51.7%、学校や社会教育、文化施設などの教育費が28.1%となっています。

町民一人当たりの道路、公園などの資産は88万1,000円、地方債などの負債は36万8,000円、町税などの正味資産は51万3,000円となっています。

※平成22年3月31日現在の人口27,640人で、町民一人当たりの資産などを計算しました。

## 平成21年度バランスシート（要約）

（単位：百万円）

| 借 方                        |        |
|----------------------------|--------|
| 資産の部〔将来にわたり公共サービスを提供できる価値〕 |        |
| 1 有形固定資産〔土地・建物など〕          | 22,623 |
| 土木費〔道路・河川・区画整理・公園など〕       | 11,697 |
| 教育費〔学校・図書館・美術館・ヘルシープラザなど〕  | 6,349  |
| 総務費〔庁舎など〕                  | 1,331  |
| 農林水産業費〔農道・林道・漁港など〕         | 1,151  |
| その他〔保育園・消防庁舎など〕            | 2,095  |
| （うち土地10,508）               |        |
| 2 投資等〔投資及び出資金など〕           | 339    |
| 3 流動資産〔現金・預金・未収金〕          | 1,378  |
| 資 産 合 計                    | 24,340 |

| 貸 方                                           |        |
|-----------------------------------------------|--------|
| 負債の部〔将来において支払いや返済の必要があるもの〕                    |        |
| 1 固定負債〔1年を超えて支払期限が到来するもの〕                     | 9,326  |
| 2 流動負債〔1年以内に支払期限が到来するもの〕                      | 843    |
| 負債合計                                          | 10,169 |
| 正味資産の部〔社会資本形成のうち、国庫・県支出金・一般財源などこれまでの世代が負担した額〕 |        |
| 1 国庫支出金                                       | 2,121  |
| 2 県支出金                                        | 1,565  |
| 3 一般財源等                                       | 10,485 |
| 正 味 資 産 合 計                                   | 14,171 |
| 負 債 ・ 正 味 資 産 合 計                             | 24,340 |

# 行政コスト計算書

バランスシートでは表されない、資産形成につながらない行政サービスの提供などについて、必要となる費用を行政コストとして把握するため、企業という損益計算書に当たる行政コスト計算書を作成しました。

普通会計の1年間の行政サービスに約74億5,200万円を要し、これを賄う収入合計は約71億7,400万円でした。

この不足額は、基金繰入金などの一般財源で補っています。

行政コストの総額は2億3,300万円の減額となって

います。

内訳では、「人にかかるコスト」が構成比36.9%と最も多く、常備消防、ごみ収集業務などにかかる人件費が大きな割合を占めています。なお、減額の主な理由は職員数の減によるものです。また、「移転支出的なコスト」が前年対比で1億1,000万円の減額となった主な理由は、定額給付金と子育て応援特別手当の減によるものです。

町民一人当たりのコストは27万円となり、前年対比で6,000円の減額となっています。

## 平成21年度行政コスト計算書（要約）

（単位：百万円）

| 区 分            |                                     | 金 額    | 前年対比<br>増 減 | 町民一人あたり<br>※2（千円） |
|----------------|-------------------------------------|--------|-------------|-------------------|
| 行政<br>コスト      | 1 人にかかるコスト〔人件費、退職給与引当金繰入など〕         | 2,752  | △49         | 99                |
|                | 2 物にかかるコスト〔物件費、維持補修費、減価償却費〕         | 1,945  | △18         | 71                |
|                | 3 移転支出的なコスト〔扶助費、補助費等、繰出金、普通建設事業費※1〕 | 2,573  | △110        | 93                |
|                | 4 その他のコスト〔災害復旧事業費、公債費（利子分のみ）、不能欠損額〕 | 182    | △56         | 7                 |
|                | 計                                   | 7,452  | △233        | 270               |
| 収<br>入         | 1 使用料・手数料など〔分担金及び負担金、財産収入、諸収入など〕    | 634    | △115        | 23                |
|                | 2 国庫・県支出金                           | 824    | △232        | 30                |
|                | 3 一般財源〔町税、地方譲与税、地方交付税など〕            | 5,716  | △38         | 207               |
|                | 計                                   | 7,174  | △385        | 260               |
| 正味資産国庫・県支出金償却額 |                                     | 203    | △13         | 7                 |
| 期首一般財源等        |                                     | 10,560 | 90          | 382               |
| 期末一般財源等        |                                     | 10,485 | △75         | 379               |

※1 普通建設事業費のうち、町の資産形成につながらない他団体などへの補助金等を計上しています。

※2 平成22年3月31日現在の人口27,640人で、町民一人当たりの行政コストなどを計算しました。